【月刊HMレポート: Vol. 219】 2019 年 12 月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています!



成功したことが新たな問題の芽だった?

効率化にともなって低下する組織結集力

◇◆◇ 効果的な対策の第一歩は"現状把握"にある ◇◆◇

▶本レポートの内容◆

(1)	】組織内の結集力低¯	「を感じた矢先の働き方改革	1 ॐ⁻
--------------	------------	---------------	------

1~1 和職以入り、位 に料すりのが物化未見り傾回 ~	【2`	】組織人から	"私"	に転身す	「る現場従業員の傾向	2	% −
-----------------------------	-----	--------	-----	------	------------	---	------------

- 【3】なぜ今の現場は"自分事"しか考えないのか? ----- 3 ॐ
- 【4】組織の結集力強化のためになすべきこととは… ····· 4 🖫
- 【5】事業活性化のために必須となるマネジメント法 ····· 5 🖫



働き方改革により、"労働条件"の改善傾向ばかりが注目されると、従来 のような "組織の結集力" が発揮されにくくなると懸念される経営者の皆 様が増えて来ています。少なくとも"寝食を忘れて仕事に没頭する"という 姿勢は、もはや現場に期待できなくなるからでしょうか。

しかし逆に、これを好機として、新たな組織活性化法を考えられる経営 者の方々も、同様に増え始めています。そして、そこにはマネジメントの抜 本的見直しによる"働く力の強化"という共通課題が見えて来るのです。

SPC 労務管理センタ JINJIKEN 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail: info@jinjiken.co.jp

- O SPC 労務管理センター TEL:052-331-0844 FAX:052-321-1108
- JiNJiKEN 人事労務管理研究所 TEL: 052-331-0845 FAX: 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組 織管理に関わる業務を 通じて、広く皆様方の マネジメントをご支援 いたしております。

そうした活動から得た 様々な考え方等を、当 事者の皆様にご了解を 頂いた上で、事例とし てご提供しています。